

## 光学式 積雪深計 CSDM-311AC

気象庁検定取得可能

### 特長

- 光学式 乱反射光を取り込むため雪面を荒らしません。  
 測定 斜めに測定が出来るので本体の水垂や雪穴による影響を  
 最小限にすることが出来ます。  
 軽量 取付金具を含めて約3kgと軽量です。  
 正確 測定範囲全域で、±1cmの測定精度。  
 耐候性 筐体にABS樹脂、ステンレスを採用。  
 オプション 人感センサー、GPSセンサーをご用意。



↓データ処理装置



型式		CSDM-311AC
測定部	距離原理	光波・位相差検出
	射出出力	1mW未満(JIS K732)
	測定可能範囲	積雪深=0cm~500cm
	測定間隔	1~120分(設定による)またはデータロガーにて制御
	ケーブル長	20m専用ケーブル使用、最大100m
	防水性能	JIS保護等級3級準拠
	光源	レーザーダイオード(λ=650nm…赤色)
	ビーム径	約φ6~8mm
	測定精度	測定範囲内で±1cm
	寸法(W/H/D)	90/267/315(mm)
	使用温度	-30℃~+40℃
	重量	約3Kg(取付金具含む)
データ処理部	使用温度	-10℃~+50℃
	表示	LCD 20文字×2行
	アナログ出力	DC.4~20mA(積雪深=0~5mに相当)
	デジタル出力	RS232C 規格準拠
	表示内容	測定日時、積雪深(*cm)温度(*℃)
共通	消費電力	測定時:約13W 待機時:約14W ヒータ動作時:45W
	電源	AC100V 50/60Hz
	保存温度	-20℃~+60℃
	寸法、重量	測定部:90×267×315(mm) 2kg データ処理部:250×280×70(mm) 3kg
	オプション	GPSセンサー、人感センサー